



広報 矢島

2月

平成 14 年第 5 5 0 号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行
秋田県由利郡矢島町矢島町 20 TEL 0184-55-4952
印刷／高瀬館印刷所 FAX 0184-55-2157
Eメール yashima@town.yashima.akita.jp
ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



1月6日(日)平成14年度消防出初式の
挙行されました。今年の出初式は、
恵まれ晴れ渡った空の下、団員一同胸を
張って町内を行進しました。
消防再編後初の出初式となります。

決意を新たに 消防出初式

今月の主な内容

P 2・3 市町村合併

P 6 まちの話題

P 10 ほけんだより

P 4・5 確定申告・出初式

P 7 イベント情報

P 12・13 情報ひろば

一緒に考えよう 矢島町の未来

地方分権が進展する中、新聞等でも「市町村合併」に関する記事が多くなつてきております。

市町村行政を取り巻く環境は、急速に進む少子・高齢化、過疎化、そして行財政改革など多くの課題を抱えているのが現状です。多様化する住民ニーズへの対応、行政サービスの向上が求められております。そうした課題の解決策として、市町村合併によって住民サービスの基盤強化をしようとする動きがあります。

矢島町でも避けては通れない市町村合併論議を、今回から3回シリーズで町民の皆様と一緒に考えていきたいと思います。

市町村合併ってなに？

市町村合併は、「2以上の市町村の区域の全部もしくは一部をもって市町村を置き、又は市町村の区域の全部又は一部を他の市町村に編入すること」で市町村の数の減少を伴うもの」を指します。

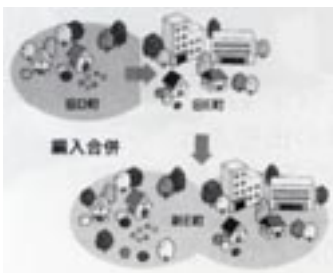
すなわち、いくつかの市町村が1つになって、行財政の運営の効率化とその基盤の強化を図ろうとするものです。市町村合併には、2通りの形態があります。一つは、「新設合併」、もう一つは、「編入合併」です。

○新設合併（対等合併）

2つ以上の市町村が合併し、新しい市や町や村を創設するものです。

○編入合併（吸収合併）

ある市町村の区域の全部又は一部を他の市町村に編入するものです。



市町村数の減少という点から見ると、新設合併は、これに関係する市町村がすべて消滅し、新しい市町村が設置されるのに対して、編入合併は、全区域編入が編入される市町村のみ消滅することになります。

合併論議の背景

○日常生活圏の広域化

通勤、通学、買い物、医療など、日常生活圏が住んでいる市町村の枠を越えて飛躍的に拡大しております。住民の流動化が激化し、過疎化を阻止するための方策が切実となっております。

○住民ニーズへの対応



住民の価値観の多様化、技術革新の進展などに伴い、住民が求めるサービスも多様化・高度化しています。

これに対応するため、専門的・高度な能力を有する職員の育成・確保が求められています。

○地方分権の進展

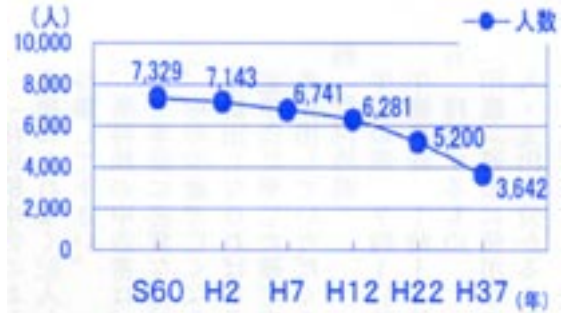
平成12年4月の地方分権法の施行に伴い、従来の国や県の権限が市町村に移譲され、市町村の創意工夫による行政運営ができるようになり、市町村にも行財政基盤を強化するための努力が求められています。

○少子・高齢化の進行

今後、各地域で少子・高齢化が一層進み、少子高齢者への福祉サービスがますます大きな課題になります。特に高齢者の多い市町村では財政的な負担、福祉や医療、教育などさまざまな分野で行政需要の増

大が予想されています。

矢島町の人口推計と高齢化率



(日本統計協会による人口推計より)

年度	高齢化率	増加率
S60年	14.9	
H2年	18.1	3.2
H7年	23.1	5.0
H12年	28.6	5.5



その他にも、高度情報化の進展、ダイオキシンやリサイクルといった環境問題などの新たな重要課題の他、従来からの様々な課題についても多様化、複雑化、高度化しており、広域的な対応が求められています。

以上のようなことを背景として、盛んに合併論議が交わされるようになりました。

合併はあくまで地域の実情に応じた自主的な合意の下で行なわれるのが基本であり、強制的に行なうものではありません。矢島町でも合併論議は避けて通れない時期となっています。

矢島町の将来がより良い方向に進むため、町民の皆様と一緒に考えると、きがきています。

今回は国や県の基本的な考え方を掲載します。

2月16日(土)に矢島町の未来を考える市町村合併フォーラムを日新館で開催します。で、町民の皆様、多数ご聴講下さいますようお願いいたします。

一緒に考えよう 矢島町の未来

市町村合併フォーラム

期 日 平成14年2月16日(土) 午後1時30分より
会 場 日 新 館 (町民大ホール)



基調講演

講 師 小林 弘和氏 (専修大学法学部教授)
演 題 「本音で語る！ 市町村合併」



確定申告

2月14日～3月15日まで

申告会場 役場2階大会議室
 受付時間 午前9時～11時30分
 午後1時～4時
 役場入口の開く時間 午前7時30分

平成13年分所得税の確定申告と平成14年度住民税申告相談を2月14日から3月15日まで行います。

税金は、住みよいまちづくりのため使われる貴重な財源ですので、期間内に正しい申告をお願い致します。

期間までに申告をしなかったり、誤った申告をしたりますと不足の税金を納めるだけでなく、加算金や延滞金も納めなければならなりませんので期限内に正しい申告と納税をして下さい。

●受付時間以外には受付出来ませんので、時間をお守り下さい。

●税務署担当の方は、直接税務署での受付となりますので御了承願います。

●尚、役場庁舎入口の開く時間は、午前7時30分ですので御了承願います。

『留意事項』

一、「住民税申告のおしらせ」に記載しております調査事項にもれなく記入し、申告相談においでの際は必ず持参して下さい。

二、所得税の申告書は、申告会場に備えつけておりますので事前に必要な方は税務課まで連絡して下さい。

三、年の途中で亡くなられた方で、所得税の確定申告書を提出しなければならぬ場合は、相続人が一般の確定申告に準じた確定申告書（いわゆる準確定申告書）を提出していただくこととなります。

四 受付時間

午前の部 9時～11時半
 午後の部 1時～4時

五 持参するもの

印鑑（通帳に使用しているもの）、通帳の口座番号、収入・支出の分かるもの等

※不明な点、疑問な点がありましたら

税務課（TEL 55-4961）までお問い合わせ下さい。

矢島町消防出初式

1月6日、平成14年消防出初式（第107回）が挙行されました。

今年の出初式は、6分団12部制に再編されてから最初の出初式であり、晴天の中団員一同胸を張って行進し、沿道の方々の拍手に決意を新たにしております。

なお、受賞された方々は次のとおりです。（敬称略）

「秋田県知事表彰」

◎有功章

- 第二分団長 土田 弘喜
- 第三分団長 滝野由紀夫
- 第五分団長 黒木 隆人
- 第六分団長 三浦 正敏
- ◎永年勤続章（二十年）
- 団本部 金子 嘉博
- 前第一分団長 佐藤 勉
- 前第十二分団長 佐藤 淳一

「秋田県消防協会会長表彰」

◎勤続章（十五年）

- 第一分団部長 矢越 忠弘
- 第五分団部長 茂木 智昭
- 第三分団班長 佐藤 一弘
- 第五分団班長 佐藤 正春
- 第六分団班長 三浦 弘美
- ◎精勤章（十年）
- 第四分団副分団長 佐藤 弘
- 団本部副分団長 小番竜太郎
- 第三分団員 原田 満
- ” ” 畑澤 実
- ” ” 土田 豊
- 第五分団員 茂木 栄一

「町長表彰」

◎有功章

- 第一分団分団長 佐藤 祥
- ” 副分団長三浦 公文
- 第五分団副分団長 茂木 清也
- 第六分団副分団長 三浦 正敏
- ◎甲種精勤章（七年）
- 第一分団班長 畑澤 忠和
- 第六分団班長 佐々木 伸
- 第一分団員 畑澤 徳和
- 第二分団員 佐藤 伸一
- ” ” 茂木 良幸
- ” ” 眞坂 卓也
- ” ” 阿蘇 純一
- 第四分団員 佐藤 昌司
- 第五分団員 小沼 豊和
- ” ” 木村 智明
- ” ” 佐藤 智信
- ” ” 太田 晃一



総合第一位「第三分団」

盛會に終る!! 平成14年 在京矢島会

1月14日、メルパルク東京（東京都浜松町）を会場に在京矢島会の平成14年新年懇親会が開催されました。今年には第45回を迎えたこともあり、昨年を上回る151名が出席されたほか、矢島町からは町長、議長をはじめ20名が出席しました。

村上直太郎会長のあいさつのもと、佐藤町長が町の現状報告を交えてあいさつを行い、鏡開きや抽選会などを含めて3時間にわたって行われ、久しぶりに顔を合わせた参加者は、ふるさと矢島を想い描きながらお互いに情報交換を行い楽しいひとときを過ごして



「笑顔満開の矢島会」



おりました。また、開会前に矢島町生活研究グループの協力のもと、山菜や漬物などの物産を販売しておりますが、1時間程で完売となり、ふるさとの味への愛着を感じることができました。

申告納税相談日割表

2月

日	曜日	午 前	午 後
14	木	川原小坂	田中
15	金	砂子沢	杉沢・沢内
16	土		
17	日		
18	月	小坂戸	木在・長泥・十二ヶ沢・軽井沢
19	火	持子・上野・上野平	八ッ杉・中山
20	水	荒沢・矢越	新町
21	木	元町郷内・御嶽	九日町・田沢
22	金	金ヶ沢・上原	須郷田・成沢
23	土		
24	日		
25	月	上新所	下新所
26	火	中屋敷	上新荘
27	水	上坂之下	下坂之下・坂之下郷内
28	木	上ノ山小杉沢・築館	小田・沖小田・小田住宅

3月

日	曜日	午 前	午 後
1	金	農業収支対象の方	
2	土		
3	日		
4	月	谷地沢・桃野	大谷地・石滝・濁川
5	火	熊之子沢・松沢	針ヶ岡
6	水	田中町	城新
7	木	下山寺	山寺・白山
8	金	矢島町・家中	豊町・水上
9	土		
10	日		
11	月	丸森・羽坂	大川原
12	火	新丁・七日町	館町・新道
13	水	栄町・栄町住宅	
14	木	日割りに都合のつかない方	
15	金	日割りに都合のつかない方	

全国中学校スキー大会出場

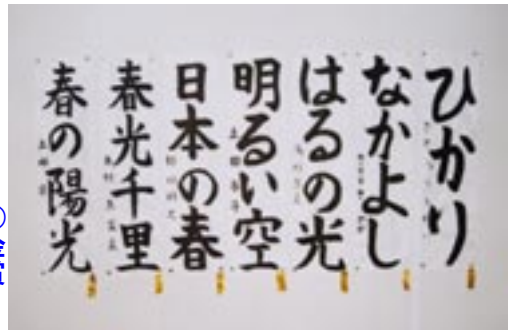
おめでとう 豊島 拓さん（郷内）

1月18日、19日花輪スキー場で行われた、全県中学校スキー大会のスラローム競技で豊島拓さん（郷内）が1本目6位からの逆転で4位入賞を果たし、2月5日から長野県菅平高原インビークスキー場で行われる全国中学校スキー大会に出場します。矢島町、秋田県の代表として頑張ってください。



- | | | | |
|---|---|---|--|
| <p>◎特別表彰
火災予防運動協力団体
城新部落</p> <p>◎退職幹部感謝状
佐々木正人 佐藤 勉</p> | <p>◎表彰
平成13年度秋田県消防協会
本荘市由利郡支部消防訓練大会
総合第三位
第三分団
第四分団</p> <p>◎表彰状
「団長表彰」
婦人消防クラブ
小学 校
小坂戸・岩坂子供会</p> | <p>◎表彰状
「秋田県消防協会本荘市由利郡支部長表彰」
◎表彰状
火災予防運動協力団体
小学 校
七日町子供会
城新部落</p> | <p>第六分団団員 佐々木勝彦
◎乙種精勤章（三年）
第一分団団員 佐藤 光章
伊東 一行
坂田 一樹
第二分団団員 佐藤 伸亮
佐藤 恵介
第三分団団員 茂木 晋
茂木 幸夫
第四分団団員 佐藤 英樹
佐藤 一樹
佐藤 直人</p> <p>佐藤 正人 土田 守
茂木 弘 茂木 鉄也
三浦 司 伊藤 朋雄
佐藤 淳一</p> <p>平成十三年 総合成績
第一位 第三分団
第二位 第四分団
第三位 第六分団</p> |
|---|---|---|--|

新春書き初め大会



1月7日(月)、日新館において小、中学生を対象にした新春「書き初め大会」が、今年は小学生62名、中学生5名、計67名の参加で行なわれました。

参加者は学年ごとに決められた手本に従い、真剣な面持ちで取り組んでおりました。
受賞者は次のとおりです。
(金賞・銀賞のみ掲載)

○金賞

- 小学校
1年 佐藤 康大(中山)
2年 佐藤 彩香(九日町)
3年 浅利 真美(矢島町)
4年 土田 泰斗(成沢)
5年 植田 将之(田中町)
6年 木村 真菜美(豊町)
- 中学校
1年 土田 宗(成沢)

○銀賞

- 小学校
1年 豊島 将信(新道)
2年 伊東 知夏(小田)
- 中学校
1年 伊藤 香子(砂子沢)
2年 佐藤 夏実(中山)
3年 真坂 麗(沖小田)
4年 佐藤 康太(九日町)
5年 大平 葉純(田中町)
6年 三浦 綾香(八杉)

作品は日新館に展示しておりますので、ご覧下さい。

楽しかった冬のイベント

やしま冬まつり



1月20日(日)、矢島保育園となりの特設会場において、第1回「やしま冬まつり」が開催されました。

このイベントは昨年まで矢島スキー場で行われていた「観光才の神焼き」を、今年は矢島町の中心部で行い、町内外からのお客様に矢島町の才の神焼きを知っていただくこと、矢島町青年団体連絡協議会が主催で行いました。

午後からイベントが開始。一人で20種類のサウンドを操る大道芸人による野外ライブ、手作り凧上げ大会、雪中みかん探しや昔なつかしい箱ぞりを使用したレースなど行われ、子供も大人も楽しんでいました。

才の神焼きは午後6時から神事が行われた後いよいよ点火。夜空には花火も打ち上げられ、観光才の神焼きを盛り上げていました。

初めての試みであったため、集客が大変不安でしたが、町内外から約300名が集まり、冬のイベントは大いに賑わい、盛会に終了しました。



生駒氏縁の地で友好を深め

高松市、矢島町スポ少交流会

12月26日〜28日の3日間、友好都市である香川県高松市のスポーツ少年団(団員17名、指導者5名)が来町し、矢島町の団員達との交流会が行われました。

26日は青少年ホームで開会式の後、剣道、卓球、空手、バレーボール等の各団と合同練習会が行われました。その後、「高松おどり」が披露され、指導者、保護者も一緒に踊りました。

27日はスキー教室。高松の子供達の大半が初めてで、最初は難しいととまどっていましたが、スポーツをしている子供達だけあって、終わる頃には転ばずに滑れるようになっていました。参加した高松市屋島小の西村晃平君は「難しいけど楽しい」、「寒いと思っていたけど、暑くて汗かいたかった」と話していました。



一郎先生から生駒氏縁の説明を受けながら、小学校、龍源寺、道益苑、郷土資料館などを見学し矢島町と高松市の関係を学びました。
民泊先のご家族とも親睦を深めた団員達は名残惜しげに28日に矢島町を後にしました。

「うまく滑れたよ」

2月のイベント情報!!

雪像コンテスト

参加者募集中!



昨年「21プラス1」主催により開催しました「雪だるまコンテスト」を、今年は駅前を会場に「雪像コンテスト」として開催します。
ただいま参加者を募集しておりますので、クラブ、友人、家族などお誘い合わせの上、ハリキッテご参加下さい。
(最優秀賞を始め各賞を多数準備しております)

○日 時 コンテスト表彰式

2月9日(土) 午後5時より

○会 場 矢島駅前ひろば

○製作物 雪像の形状、着色自由

○製作期間 2月5日(火)～9日(土) 審査直前まで

申し込み・お問い合わせ先

2月4日(月)まで

企画商工観光課

TEL 55-4952

FAX 55-2157

e-mail [kikaku@town.

yashima.akita.jp]



昨年の最優秀作品
「元祖雪だるま」

寒仕込み真っ最中

参加無料

2月9日(土) 天寿「酒蔵開放」

○場 所 天寿酒造株式会社

○時 間 午前10時～午後4時(受付は午後3時30分まで)

★酒蔵開放開催内容

- ・酒蔵探検(新酒が薫る酒蔵をご案内)
- ・「猿倉人形」上演(1回目11:00～、2回目13:30～)
- ・天寿名物「アイガモ鍋」(カモ鍋と日本酒が最高)
- ・百宅そば「ももや」出店(地元のそばでお昼も安心)

他にも企画が盛り沢山

お申し込み・お問い合わせ先

天寿酒造株式会社 TEL 0184-55-3165

鳥海山麓線「おぼこ号」

無料列車運行

本荘発

10:55・12:20

矢島発

14:40・15:40・16:36

冬道の不安もありません

シリーズ

中山間地域等直接

支払制度のあらまし

③

前回までは、食料・農業・農村基本問題調査会報告、農政改革大綱による導入の指摘を経て平成12年度より「中山間地域等直接支払制度」を開始したとと、直接支払制度の目的・導入の基本的考え方・WTO農業協定での条件不利地域対策としての直接支払いの要件、仕組みについて紹介しました。

今回は、矢島町において直接支払制度の認定を受けた集落協定、個別協定の内訳を公表します。

認定を受けた協定では次の事業計画等をもとに共同取り組み活動を推進します。

一、目的

本集落協定者は、対象地域において耕作放棄地の解消と発生を防止し、将来にわたって持続的な農業生産活動を可能とすることにより、本集落の持つ多面的機能の確保を図るため、関係者が一致協力して共同で取り組む。

二、共同で取り組む活動事項

1 耕作放棄されそうな農用

地については、集落内外の担い手農家等による利用権の設定や多面的機能、保全管理等を含めた作業委託を行う。

2 農地法面の崩壊を未然に防止するため、集落内の担い手を中心に定期的な点検を行う。

3 水路については、構成員の協力を得て毎年4月に水路清掃及び6月と7月に草刈りを行う。また、梅雨、台風等の降

雨後には見回りをを行う。

4 農道については、隔年7月に簡易補修、6月と7月に草刈りを行う。

5 多面的機能を増進する活動として、

①農地と一体となった周辺林地の下草刈り等を行う。

②景観作物を付ける。

6 生産性・収益の向上に関する目標として、農作業の効率化を推進するため農作業の受委託を進める。

7 担い手定着に関する目標として、認定農業者の育成を図る。

8 集落全体の目標として、生産コストの低減と労力不足を解消するため、水稲の基幹作業は担い手等へ委託し、水路・農道の管理などは全戸で共同作業しながら、集落全体の農業生産活動を継続させる。

矢島町中山間地域等直接支払認定一覧

集落協定・個別協定別内訳

No.	集落協定名	急傾斜面積	緩傾斜面積	交付金	協定人数	認定年度
1	田中	33,392		701,232	5	H12
2	松ヶ平	55,148		1,158,108	14	H12
3	次郷尻	11,383		239,043	3	H12
4	下新田	42,529		893,109	8	H12
5	田沢	13,089		274,869	4	H12
6	元町上原	114,778	29,377	2,645,354	25	H12
7	金ヶ沢	40,601		852,621	12	H12
8	御嶽第1	23,503		493,563	7	H12
9	後大久保	13,762		289,002	3	H12
10	針ヶ岡上ノ山	48,267		1,013,607	4	H12
11	大森	22,434		471,114	4	H12
12	八坂	23,835		500,535	3	H12
13	蛭森	16,950		355,950	3	H12
14	横長根	28,372		595,812	3	H12
15	石滝	48,777		1,024,317	4	H12
16	濁川	35,894		753,774	3	H12
17	砂子沢		24,589	196,712	9	H13
18	下次郷		82,012	656,096	11	H13
19	相ヶ平		20,686	165,488	5	H13
20	岩田表		123,367	986,936	26	H13
21	立石上野		103,971	831,768	16	H13
22	立石山田		12,431	99,448	3	H13
23	上野平		96,982	775,856	11	H13
24	中屋敷		246,419	1,971,352	22	H13
25	中岩之沢	12,432		261,072	4	H13
26	新荘沖田		33,120	264,960	8	H13
27	三川尻		116,341	930,728	17	H13
28	上沢内	34,737	24,899	928,669	13	H13
29	坂之下		355,215	2,841,720	50	H13

No.	集落協定名	急傾斜面積	緩傾斜面積	交付金	協定人数	認定年度
30	新下川原		26,543	212,344	6	H13
31	落の上		60,854	486,832	16	H13
32	御嶽3		78,192	625,536	15	H13
33	御嶽4		86,741	693,928	11	H13
34	御嶽5		47,640	381,120	8	H13
35	上田沢		186,939	1,495,512	21	H13
36	金ヶ沢石森		127,601	1,020,808	11	H13
37	上原		56,442	451,536	4	H13
38	上針ヶ岡		36,767	294,136	7	H13
39	上熊之子沢		20,701	165,608	2	H13
40	熊之子沢	16,167		339,507	2	H13
41	野際		39,348	314,784	2	H13
	計	636,050	2,037,177	29,654,466	405	
	合計		2,673,227			
No.	集落協定名	急傾斜面積	緩傾斜面積	交付金	協定人数	認定年度
1	片倉	13,309		279,489	1	H12
2	御嶽第2	11,417		239,757	1	H12
3	上原	20,135		422,835	1	H12
4	上針ヶ岡	15,937		334,677	1	H12
5	熊之子沢	13,402		281,442	1	H12
6	柴倉	19,717		414,057	1	H12
7	草井沢	11,045		231,945	1	H13
8	桃野		15,539	124,312	1	H13
	計	104,962	15,539	2,328,514	8	
	合計		120,501			
	総計		2,793,728	31,982,980	413	

こちら情報センター パソコンで困ったなと思ったら

1月号で掲載したとおり、インターネットの世帯普及率は大幅にアップしてきております。

矢島町でも多くの家庭にパソコンが置かれる時代を迎えております。

町では、ITの活用普及を図るためIT講習会を開催してきておりますが、受講を機会にパソコンを購入し、不慣れながらもパソコンを使いこなそうと頑張っている方も多くいることと思われま。しかし、昔より簡単になったといわれるパソコンの操作ですが、付属の解説書を読んでも横文字や専門用語が多く入っており、初心者にはなかなか理解しがたいものとなっています。

パソコンの操作に詳しい人が近くにいれば気軽に聞くこともできますが、なかなかいないのが現状ではないでしょうか。

今後ともIT講習会等の開催やパソコン相談室などを設けて、IT普及に努めていきます。

役場企画情報係でもパソコン相談を受付しますのでお気軽にご連絡ください。(55-4952 担当 泉谷・滝野)

テレビ電話今月の配信予定

2月11日 生涯学習体験発表会

2月16日 市町村合併フォーラム

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置

下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報が見られます。

行政・福祉情報 29-5020

観光・イベント情報 29-5021

公共施設予約状況 29-5032

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

kikaku@town.yashima.akita.jp

第九回 俳句短歌合同新春大会

俳句の部

船乗りを継ぐ血の騒ぐ吹雪く海

小田 敏

省みる事のみ多き初湯かな

佐藤 勝男

初雀揃いて鳴きの声きさむ

齋藤 茂

初夢やにこに顔の亡母ありき

齋藤 瑞

松竹を活けて新春迎えけり

竹内 征子

迎春とかかれし牛乳卓の上

茂木 富子

新通貨ユーロで明けるヨーロッパ

木村太一郎

恙なく賀状交換白髪染め

正木 禮子

年玉を孫より今年は吾もらい

佐々木リヨ

飛機の吾子無事帰るよう冬の里

佐藤 和子

余生なお離る孫えのお年玉

佐藤利也子

今年こそ景気良かれと初詣

佐藤 洋子

わらくつをはきて歩めり若き日

伊東 房代

に 篝火に照らう山門除夜の鐘

佐藤アヤ子

ブルドーザー雪の夜明けをゆる

金子 四郎

がしぬ 鴨の群れ川面に憩う禁猟区

加賀谷 栄

吾に寄る娘とのぞく初鏡

金子 京子

自堕落な我がなりわいや三日過

佐藤木の実

残生を刻む時計や雪しんしん

藤田 嘉樹

初春や今日も癒やしの老い夫婦

佐藤 幸子

初孫を床の間に据え年を越す

佐藤千賀子

着馴れたる制服まとい初仕事

佐藤真都子

手袋を取りてまばゆき青き爪

佐藤トキ女

繭玉や内梁太き母の里

佐藤柳四郎

餅を焼く母の手皸の又増えて

鞍馬 賢治

ふるふきや津軽塗りなる夫婦箸

富田 かよ

空家にも人の情けの松飾り

三浦リキヨ

松過ぎて干物の朝餉さつと終ゆ

北島やす雄

短歌の部

枕辺に花束の蘭あふれさせ米寿の朝をしずかに迎う

佐藤 トキ

さみどりの若き竹叢ま昼間を初雪のひかり仄かに返す

茂木 富子

受診待つ冷えし廊下の長椅子に互いに語る癒えぬ病を

北島 保雄

炭を焼く小屋は彼方に沢へだて煙あげつつひそと建ちおり

伊東 房代

いささかの年末手当支給終え心にほのか和らぎ覚ゆ

佐藤木の実

縫う手止め厨仕事に急ぐ窓目を閉じるがに早も暮れたり

金子 京子

この里に昔住みしとゆう人が地酒を褒めてあがないゆけり

佐藤真都子

やしの葉を門松に見立て素裸に元日迎えしパプアの密林

木村太一郎

除夜の鐘しみじみと聞き離れ住む母を思いつつ独り蕎麦食ぶ

鞍馬 賢治

万年青の実活けて安らう歳末に吾も此の如く凛とありたし

佐藤アヤ子

洗濯に老母の衣の嵩たかし脱ぎし重ね衣「どうりで重い」

講師詠 藤田 嘉樹

着ぶくれて除雪に喘ぐ老人の寡黙が見する過疎の現実

金子 四郎

屋根の雪おろせる吾に杉群の雪けむりつつ下サと落ち来ぬ

佐藤利也子

元朝の明くる前より雪を掻く父の上がりを待ちて屠蘇酌む

佐藤千賀子

岩戸より後光差すやに皇孫の誕生に湧き年改まる

佐藤柳四郎

幼な孫二人寄り来て雪掻きに鯉う我を励まし呉れぬ

金子 四郎

着ぶくれて除雪に喘ぐ老人の寡黙が見する過疎の現実

藤田 嘉樹

ほけんだよ

2月1日～7日までの1週間は、生活習慣病予防週間です。
生活習慣病とは、脳卒中、がんなどの悪性

生活習慣病予防週間



予防週間のスローガン
「確かめよう、
からだができるメッセージ」

生活習慣病を予防しよう

腫瘍、心臓病などの疾病のことをさします。かつて「成人病」と呼ばれたこのような病気ですが、年をとつたらやむを得ない病気ではなく、生活習慣を改善することで発症や進行を予防できるという考え方に基づいて生まれた言葉です。

次の点を重点に心がけてみてはいかがでしょうか？

◎食生活

食生活は健康の基本です。1日3食、規則正しい時間に、いろいろな食品をバランスよくとりましょう。

◎運動

生活が便利になった結果、現代人は慢性的

カロリー？

日本人の平均カロリー摂取
2,100 キロカロリー
日常生活での消費
1,800 キロカロリー

残りの300キロカロリーを運動で消費しないと肥満につながります。

この分を消費しようとするウォーキングの場合は、ちょうど1万歩になるわけです。

な運動不足に陥っています。もともと手軽に出来る有酸素運動(体の脂肪を燃やす運動)は、ウォーキングです。(ただし、雪が融けて暖かくなってから...)よく聞かれる「1日1万歩」という言葉ですが、なぜ1万歩なのかご存知でしょうか？

《相談・健診》

◎なんでも健康相談

日時 2月25日(月)
午前9時30分～11時30分

場所 保健センター

※健康に関する相談、体脂肪率や血圧測定、赤ちゃんの計測など実施しています。
お気軽にいらして下さい。

◎1歳6ヶ月児健診

日時 2月8日(金)午後1時

場所 保健センター

対象 平成12年5月～8月生
(持参するもの)

母子手帳、記入したアンケート用紙、
バスタオル

◎乳児健診

日時 2月25日(月)午後1時

場所 保健センター

対象 平成13年2・4・7・10月生
(持参するもの)

母子手帳、記入したアンケート用紙、
バスタオル

※10月生まれの方は健康相談票を持ってきて下さい。

《予防接種》

◎日本脳炎(要予約)

※下記のうち希望される医院で接種して下さい。

月日・場所

2月14日(木) 大井医院

2月20日(水) 木村医院

2月27日(水) 佐藤医院

時間 午後1時30分～2時

対象 ①平成11年3月以前生で2回終了していない幼児

②1期2回目終了後1年経過した幼児

※記入した予診票と母子手帳を持参して下さい。

※接種希望日の1週間位前までに各医療機関に予約の電話をお願いします。

年金コーナー



保険料の追納制度

保険料の免除を受けたり、学生納付特例の適用を受けた人が、その後保険料を納付することができるようになったときは、将来有利な年金を受けることができるように免除及び学生納付特例の適用を受けた期間の保険料の全部または一部を後から納付してもよいことになっています。これを「追納」といって、10年前の分までさかのぼって納付することができます。

追納する保険料の額は、保険料の免除および学生納付特例の適用を受けた当時の保険料の額に政令で定める額を加算した額となります。

平成13年度に追納する場合の追納額

免除・学生納付特例の適用を受けた月の属する年度			
平成3年度	13,620円	平成7年度	14,290円
平成4年度	13,910円	平成8年度	14,240円
平成5年度	14,270円	平成9年度	14,040円
平成6年度	14,300円	平成10年度	13,830円

ただし、追納する日が納付対象月の属する年度の翌々年度以内であるとき(たとえば、平成11年度4月分の保険料を平成13年度中に追納する場合)には加算額はありません。

☆お問い合わせ先

生活・環境課 住民係 TEL 55-4960

◎休養

「休養」の意味は「休むこと」と積極的に健康増進をはかる「養うこと」です。睡眠や趣味などで心身の疲れをとりましょう。

特に、睡眠ではノンレム睡眠という深い眠りを多くとると疲れがとれやすく、夜12時前に眠ると、この睡眠を多くとりやすい事が分かっています。

そのため12時前に眠る「シンデレラ睡眠」を心がけましょう。

早寝早起きは健康に良いといわれますが、早寝だけでも十分、心の健康にはよいようです。

なお、詳しい健康目標に関しては、広報1月号にものせてありますので、参考にして下さい。

活躍の記録

本荘市由利郡スポーツ少年団
種目別交流会スキー大会(1・12)
団体の部(矢島スポーツ少年団)

1年〜3年の部(男女混合)
男子 優勝、女子 準優勝

- 3位 佐藤 夏実(中山)
- 4位 真坂 麗(小田)
- 3位 佐藤 さゆり(中山)
- 2位 高橋 知樹(水上)
- 3位 佐々木 佑(田中)
- 2位 大井 都(栄町)
- 2位 三浦 佑仁(荒沢)
- 2位 佐藤 優子(郷内)
- 6位 佐々木 伸(田中)

みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福祉協議会

次の皆様から社会福祉事業のため役立てて下さいとして寄付金を寄託されました。厚くお礼申し上げます。

- 城 新、真坂良一様(御令室スミ子氏香典返し)
- 新 丁、土田百合子様(御主人定男氏香典返し)
- 館 町、東海林公司様(御尊父直孝氏香典返し)

健診・予防接種の日程は矢島町のホームページ(福祉保健課健康増進係)・iモードでも御覧いただけます。

《ホームページアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/>

《iモードアドレス》

<http://www.town.yashima.akita.jp/fukusi/fukusi/imodo.html>

☆お問い合わせ先

福祉保健課健康増進係 TEL 55-4960

情報ひろば -Information-



募 集

学童保育申込受付

平成14年4月から学童保育を希望する児童の申込みを受付します。

▼対象児童

放課後、家に帰っても家族等世話が出来ない人がいない児童

▼保育時間（小学校開校日）

放課後～午後5時30分

※帰宅は、保護者の迎えが必要です。

▼保育場所

福祉会館2階（館町）

▼利用料 無 料

※ただし、おやつ代等で経費がかかる場合は実費徴収。

▼受付期間

2月15日～28日まで

▼お問合せ先

福祉保健課まで

（TEL 55-4960）

全町麻雀大会の参加者募集

町民のレクリエーションの一環として麻雀大会を行います。個人、チームで是非ご参加下さい。

▼日時 2月17日（日）

午前9時より

▼場所 矢島町福祉会館

▼会費

チーム 10,000円

個人 2,500円

▼懇親会、昼食、賞品代含む

▼定員 80名

▼締切 2月8日まで

▼申込先

矢島町商工会まで

（TEL 56-2206）

平成14年度

由利耕心大学学生の募集

高齢者の生きがいづくりに！

▼開講日時

4月から12月の毎月10日

▼午前10時～午後3時2講義

▼科目

政治・経済、教育・文化、

歴史、健康、福祉等

▼学舎 西目町公民館

▼学費 3,000円

▼募集締切 2月8日（金）

▼申込・お問合せ

TEL 22-8292（土田）

お知らせ

弥生早春落語会の開催

「不景気を笑い飛ばせ」と出して落語会を開催致します。

▼日時 3月4日（月）

午後6時30分より

▼場所 矢島町日新館

▼入場料 1,000円

▼出演者

★真打ち 柳家一九

★真打ち 初音家左橋

▼入場券のお求めは

矢島町商工会まで

（TEL 56-2206）

無料特設

人権相談所開設

人間関係や人権問題で悩んでいる方のために、法務局職員、矢島町人権擁護委員が相談に応じます。

相談内容は、一切秘密に取り扱いますので、お気軽にご利用下さい。

▼相談日 2月6日（水）

午前10時～午後3時

▼相談場所 矢島町福祉会館

▼相談内容 土地、建物、登記、相続、戸籍、夫婦、いじめ

などに関する問題

スキー講習会

▼日時 2月10日（日）

午前10時～午後3時

▼場所 矢島スキー場

▼対象 一般男女

▼講師 全日本スキー連盟

▼公認指導員

▼費用 1,000円

▼（リフト券は各自で準備）

▼申込・お問合せ先

東由利町 石綿喜代隆まで

（TEL 69-3234）

ふるさと就職面談会

大学等の卒業予定者を対象にしたセミナー・面談会を開催します。

▼日時 2月21日（木）

★15年3月卒業予定者

午前11時30分～午後0時30分

★14年3月卒業予定者

午後1時より

▼場所 秋田ビューホテル

▼問合せ先

秋田県雇用対策室

TEL 018-860-2334

税理士による無料税務相談

▼日時 2月22日・23日

午前9時～午後4時

▼場所 鶴舞会館（本荘市）

▼申込・お問合せ先

2月21日まで税理士会本荘支部へ（TEL 24-4553）

由利の会 チャリティイ

早春に舞う

▼日時 2月24日（日）

開演 午前11時

▼場所 矢島町日新館

▼入場料 700円

▼（当日1,000円）

▼お問い合わせ先

豊島（TEL 56-2159）

不用犬の引き取り日程

2月、3月の不用犬の引き取り日は、次のとおりです。

2月 7日、21日、28日

3月 7日、14日、28日

※当日11時まで本荘保健所に飼い主が搬送して下さい。

▼手数料

・生後91日以上 1頭 千円

・生後90日以内 10頭 千円

鑑札を持参してください。

▼お問い合わせ先

生活・環境課まで

（TEL 55-4959）

奨学資金貸与

町では、経済的な理由により就学が困難な方々に対して奨学資金を貸与します。

▼貸与対象

矢島町民の子弟であること
学業成績が優良で、品行方正であること。
学資の支弁が困難な状態にある者

▼貸与金額

★大学、短大、専修学校

月額5万円以内

★国立高専

前期3年 月額2万円以内

後期2年 月額5万円以内

★高校 月額2万円以内

▼貸与条件

利率 無利子

期間 正規の修学期間

▼選考方法

選考委員会で決定

▼申込

3月15日～3月29日まで学校

教育課へ提出して下さい

▼お問い合わせ（書類提出等）

学校教育課まで

(TEL56-2204)

※矢島町緊急雇用対策本部離職者支援対策の奨学資金についても随時受付しております。

催眠商法に注意しましょう！

高額な商品を悪質な手口で売る業者が町内に入っています。

催眠商法とは、借上げ民家

等に人を集め、日用品等を無料で配りながら会場にいる人を興奮させ、冷静な判断を失わせてから高額な商品を買わせる商法です。

被害者にならないためにも、

●販売業者に自宅や車庫、部落の会場など貸さない。

●怪しげな会場に行かない。

●購入したが必要でなかったら、契約の日から8日以内に書面で業者に通知すれば、無条件で契約解除ができます。(クーリング・オフ)

※困ったときはご相談下さい。

秋田県生活センター

TEL018-835-0999

由利地方部県民室

TEL22-5431

役場生活環境課

TEL55-4959

子供館よりお知らせ

今月のお楽しみ会は、

★2月23日(土)

“日本にたった1つのおひな様を作ってみませんか”です。

講習会など

有機栽培講習会

町と矢島町認定農業者連絡協議会との共催で講習会を開いたします。

講師に、(株)パセリー菜の田

村美智夫氏を迎え「有機栽培

で変わる矢島の農業」と題し、

有機栽培について講習をして

いただきます。

農家の方はもちろんですが、

農家でない方も是非この機会

にご聴講ください。

▼日時 2月23日(土)

午後1時から

▼場所 日新館研修室

危険物取扱者試験準備講習会

受験願書の受付について

▼講習会の期日・場所

★2月21日・22日

★3月16日・17日

▼丙種、準備講習会

3月10日 秋田テルサ

▼受付期間

2月12日まで

▼願書受付

3月11日～22日まで

▼申込・詳細は

矢島地区消防組合消防署

交通災害・不慮の災害共済に加入しましょう!!

平成14年度の加入申込を2月より受付します。

万一の事故に備え、家族そろってセットで加入しましょう。

交通災害共済は、道路上での自動車・バス・バイク・自転車等による交通事故の通院、入院を対象に、又、不慮の災害共済は作業事故やスポーツ中の事故等の入院を対象に共済金が支払われます。昨年は、両共済合わせて18件 1,953,900円を支払っております。

★各地域の行政協力員の方に取りまとめをお願いしておりますので、掛け金を添えて申込み下さい。

◎掛け金 交通災害 一人 400円
不慮の災害 一人 600円

◎共済期間 平成14年4月1日～平成15年3月31日

◎問い合わせ先 役場 生活・環境課 (TEL55-4959) まで

住宅リフォーム情報の公的サイト「リフォネット」オープン!

「リフォネット」には、リフォーム業者からの情報や、リフォームについての基礎知識、住宅改修での介護保険の使い方、バリアフリー・リフォームなど様々な情報が掲載されています。また、住宅に関する公的な情報ソースを統合したポータルサイト「住まいの情報発信局」ともリンクしておりますので、ぜひ一度のぞいてみてください。

「リフォネット」のアドレス
<http://www.refonet.jp>

「住まいの情報発信局」のアドレス
<http://www.sumai-info.jp>